

## 議 事 要 旨

<b>名 称</b>	令和5年度 第3回中小企業振興円卓会議	
<b>開催日時</b>	令和5年3月19日（火）10:00～11:35	
<b>開催場所</b>	KH三番町プレイスビル 3階第1会議室	
<b>委 員 会 員</b>	<b>出 席</b>	<p>愛媛大学 法文学部 教授 和田 寿博（座長）</p> <p>公益社団法人松山法人会 事務局長 淵上 悟（副座長）</p> <p>松山商工会議所 経営支援部 経営支援課 課長 近藤 綾子</p> <p>北条商工会 事務局長 伊藤 伸也</p> <p>中島商工会 事務局長 坂東 健吾</p> <p>愛媛大学 社会連携推進機構 教授 前田 眞</p> <p>松山短期大学 教授 黒田 明良</p> <p>愛媛県中小企業家同友会 松山支部 支部長 桑波田 健</p> <p>公益財団法人えひめ産業振興財団 事務局次長 竹内 耕三</p> <p>株式会社日本政策金融公庫 松山支店 融資第三課 課長 永田 充</p> <p>伊予銀行 地域創生部 課長 玉井 誠司</p> <p>愛媛銀行 公務ふるさと振興部 部長 岡田 温仁</p> <p>愛媛信用金庫 地域事業振興部 推進役 唐崎 秀樹</p> <p>愛媛県若年者就職支援センター（ｼﾞｮﾌﾞｶﾌﾞ愛work）チーフディレクター 寺尾 真奈美</p> <p>特定非営利活動法人ワークライフ・コラボ 代表理事 堀田 真奈 （代理出席）</p> <p>愛媛県中小企業団体中央会 振興部 支援課 課長 丹下 隆雄 （オブザーバー）</p> <p>愛媛県中小企業家同友会 松山支部 幹事長 山口 光俊</p>
	<b>欠 席</b>	<p>愛媛県経済同友会 事務局長 川平 明生</p>
<b>事 務 局</b>	<p>松山市産業経済部 副部長 兼 地域経済課 課長 丹生谷 英司</p> <p>松山市産業経済部 地域経済課 ふるさと納税・企業支援担当課長 中島 敏喜 他</p>	



議事内容

**1. 開 会**

**2. 令和5年度専門部会活動について（事業報告）**

- 各専門部会長から今年度の活動について報告を行った。（資料1-1～1-3）
- 委員からは、事業を通しての気づきや成果について問う質問があったほか、翌年度以降も自主的に継続して取組む意向に賛同する意見などがあった。その他、専門部会に関連するテーマで意見交換を行った。

**3. 令和5年度収支決算見込みについて**

- 事務局より、令和5年度収支決算についての説明を行った。（資料2）

**4. 中小企業振興計画の見直しについて**

【現計画の振り返りについて】

- 事務局から現計画の振り返りについて説明を行った後、意見交換を行った。
- 委員からは、成果や課題のフォローアップができると次の計画に反映しやすいといった意見や、目標を達成するためにどのように課題を克服したのかなど工夫した点が見えればよい、などの意見があったほか、実績を性別や年齢別に把握しているのかを問う質問などがあった。
- また、座長からはこれまでの取り組みを総括する意見があった。

【次期計画策定に向けた基礎調査について】

- 事務局から現計画策定当時に実施した実態調査の規模や対象者、調査内容などについて説明を行った後、意見交換を行った。
- 委員から、物流の2024問題（販路拡大に向けた物流コスト増の影響）や後継者問題の視点を踏まえた調査内容の提案があったほか、事務局のコロナ禍や人材不足など現状を踏まえた調査項目を設ける案に賛同する意見があった一方で、調査機関から示された項目案を取捨選択する方法が効率的ではないかといった意見があった。
- これに対し、事務局からは、専門の調査機関から示される調査項目の素案に松山市ならではの要素を加味していく方法を想定しており、情報共有しながら進めていきたいと答えた。

**5. その他**

- 事務局から、来年度に実施する部会の実施時期、実施内容、割り振り案について説明を行った。

**6. 閉 会**